

議会のうごき

(8月15日～11月14日)

8月	20日 北海道町村議会 広報研修会 (札幌市)
	23日 十勝町村議会 議長研修会 (池田町)
	27日 美瑛町議会 視察来町 議会運営委員会
	30日 全員協議会
9月	3日・18日 議会運営委員会
	4日 総務産業常任委員会 (合同作況調査)
	10日・17日・18日・24日・26日 第5回町議会定例会
	10日・17日 総務産業常任委員会 厚生文教常任委員会
	24日 全員協議会
	26日 広報広聴常任委員会
10月	2日・3日 広報広聴常任委員会 視察調査 (遠軽町・鷹栖町)
	11日・28日 広報広聴常任委員会
	17日・18日 市町村議会議員特別セミナー (千葉市美浜区)
	28日 十勝町村議会議員研修会 (足寄町)
31日 総務産業常任委員会	
11月	5日・6日 厚生文教常任委員会 視察調査 (札幌市)
	7日 広報広聴常任委員会
	13日 町村議会議長全国大会 (東京都)

議会 TOPICS

トピックス

北海道町村議会 広報研修会 (8/20 札幌市)	「読者目線で親切な広報紙を作るには～手に取られ、読まれ、行動に結びつけるには～」と題した広報研修会に広報広聴常任委員会委員6名が出席しました。
十勝町村議会 議長研修会 (8/23 池田町)	加来良明議長が出席。「安心のまちづくりと財政」「池田町におけるワイン事業」と題した講演を聞き、ワイン城の非公開施設、ブドウ畑、河川パーク、学校グラウンドの芝生化を視察しました。
美瑛町議会 議会運営委員会 視察来町 (8/27)	本町議会における議会改革と議会活性化の取り組みについて、視察研修(所管事務調査)が行われました。
当別町議会 議会運営委員会 視察来町 (9/30)	本町議会における議会改革と議会報告会の取り組みについて、視察研修(所管事務調査)が行われました。
市町村議会議員 特別セミナー (10/17～18 千葉市 市町村アカデミー)	自治体が直面している重要課題や時局の話題を取り上げる市町村議会議員特別セミナーに、鈴木孝寿議員、口田邦男議員、桜井崇裕議員の3名が出席しました。
十勝町村議会 議員研修会 (10/28 足寄町)	十勝管内の町村議会議員を対象とした「議員研修会」が足寄町で開催され、本町からは議員9名が出席しました。研修では、「とちカラ未来へ」と題した、十勝総合振興局長 三井 真氏(写真)の自作の紙芝居を交えた講演が行われました。



厚生文教常任委員会で調査、検討した内容

質疑、意見提言等	調査、検討結果
札幌市では体育館を駅の近くに建て、災害拠点としての機能を持たせているので参考にしてほしい。	体育館の建替えに関しては、災害時の避難所としての活用なども含め検討していくとのことである。
高校生の殆んどが農業のことを知らない。地元愛を育む対応が必要ではないか。	清水高校では、生産技術系列で実習等により農業を学べる。さらに、これまでも地域・社会とのつながりを持った取組みもされており、教育委員会では引き続き地元の高校に協力していくとのことである。
川崎の事件。人の目が犯罪を無くすことに繋がる。町全体で声かけ、見守りが出来るような対応が必要ではないか。	下校時に青色回転灯を使ったパトロールの回数を増やすなど、防犯啓発を行っている。清水町まちづくり推進協議会とも連携し、あいさつ声かけ運動を行うなどに取り組むとのことである。
子ども110番の旗を立ててくれるところを募集していたが、立てるだけでは効果がない。地域の住民が、見守りに積極的に参加していくことが大切と感じる。	現在87戸で子ども110番の家の登録をいただき、旗を設置している。協力者がいつも在宅しているとは限らないが、旗があることにより、防犯意識の高い地域として犯罪の抑止力となる効果もあり、地域での見守り活動の協力を呼びかけるとのことである。
フッ化物洗口についてだが、フッ素は産業廃棄物である。フッ素塗布はWHOでも5歳以下は禁止されている。町教育委員会にも要請したが、制度化されているということで、取り上げてもらえなかった。	フッ化物洗口は、虫歯予防の効果が高く安全であることが、科学的・学術的に保証されており、日本歯科医師会や日本歯科医学会などの専門学科も一致して利用を推奨している。北海道においては、「北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例」に効果的な歯科保健対策として、小・中学校におけるフッ化物洗口の推進が盛り込まれている。道教育委員会でも、虫歯予防のため学校におけるフッ化物洗口を積極的に推進しており、町としても実施している。なお、実施は強制するものではなく、希望する児童に対し行っているとのことである。
今のフッ化物洗口の件、たまたま先日テレビ番組で取り上げられていたが、その番組では虫歯予防に効果的との内容であり、推奨していたが。	
全国で通学事故が多く悲しい。子どもの事故予防として、歩道の交差点などに可愛い止まれる絵が目印として描かれているところもある。このような取り組みを議会でも提案できないか。子どもが犠牲となる事件についても、議会で考えてほしい。	交差点横断歩道の手前などに設置しているストップマーク(絵)については、清水地区に現在16箇所に設置されているが、御影地区も含め園児の散歩コースなどへも設置を検討するとのことである。関係機関により設置している「清水町通学路安全推進会議」において、危険箇所の合同点検を行うなど効果的な対策を講じていく考えである。議会においても、安全・安心なまちづくりを推進するため議論していく。

